

# toolbox キャビネットキッチン【取扱説明書】

この度は、キャビネットキッチンをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
本製品を正しくお使いいただくために、ご使用になる前に必ず本説明書をよく読んで正しくお使いください。  
お読みになったあとは、必ず大切に保管してください。

## ■ 安全上の注意事項 [必ずお守りください]

- ・ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。  
安全に関する重大事項ですので、必ずお守りください。
- ・キッチンに組み込む機器（コンロや水栓など）に関する注意事項は、それぞれの取扱説明書、及び機器本体に表示されている事項を必ずお読みいただき、その指示に従ってください。

## 【凡例】



この表示の欄は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷などを負うことが想定される危害の程度」の内容です。



この表示の欄は「取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害、損害の程度」の内容です。




この図記号は、取り扱いにおいて、その行為を禁止するものです。













この図記号は、取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するものです。



-  **コンロの上やまわりには、燃えやすいものや引火物を絶対に置かないでください。**  
→ スイッチの切り忘れなどにより着火し、火災発生の原因になることがあります。



-  **キッチン本体に乗ったり座ったり、強く力をかけないでください。**  
→ 本体が外れて落下し怪我をする恐れや、本体が変形することがあります。
-  **熱湯やてんぷら油を直接排水口に流さないでください。**  
→ 排水器具が変形したり、排水パイプに穴があいて水漏れの原因になることがあります。
-  **排水器具や排水パイプに殺虫剤を吹き付けしないでください。**  
→ 排水パイプが変形したり、割れたりして水漏れの原因になることがあります。
-  **固形または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤は、使ったり近づけたりしないでください。**  
→ 水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス等の金属やゴムの腐食・劣化し、水漏れ等の原因になります。保管の場所や方法に十分注意してください。その他の洗浄剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。
-  **台所で使われる洗剤・殺虫剤・防腐剤・その他の薬品類それぞれの容器などに表示されている注意事項を必ずよく読んでお使いください。**  
→ 使い方を誤ると、人体に悪影響を及ぼしたり、キッチン本体や機器が傷み、水漏れ事故や変形・変色、機器の故障の原因となる場合があります。
-  **排水の流れが悪くなったら、排水器具や排水パイプにゴミ等が詰まっていないか確認し、取り除いてください。**  
→ 知らずに水を流し続けると、シンクから水があふれる恐れがあります。
-  **硬い物や鋭利な物を当てたり落としたり、衝撃を与えないでください。**  
→ へこみや傷、欠け等が生じる場合があります。
-  **シンクに濡れた包丁や缶類等の鉄製品を長時間放置しないでください。**  
→ サビが付着（もらいサビ）する原因になります。
-  **ワークトップの上で包丁等を直接使用しないでください。**  
→ 表面が傷ついたり、包丁の刃の欠けの原因になります。必ずまな板をご使用ください。
-  **汚れや塩分はすぐに洗い流したあと乾拭きをし、長時間放置しないでください。**  
→ 放置すると汚れが落ちにくくなり、変色やサビの原因になります。

## ■ お手入れ方法

・ワークトップ、シンクのお手入れ

水を含んだ布またはスポンジで水拭きし、乾いた布でから拭きしてください。

汚れがひどいときは、布またはスポンジに台所用中性洗剤を付けて汚れを落とし、水を含んだ布で洗剤を拭き取ってください。

ナイロンや金属たわし等の硬い物を使用すると傷の原因になりますので、絶対に使用しないでください。

また、塩素系の洗浄剤・漂白剤は天板やシンクのサビの原因となりますので、絶対に使用しないでください。

## ■ 故障かな?と思ったら

原因	確認事項	処置
排水の流れが悪い	ゴミ収集かごに ゴミが詰まっていますか?	ゴミ収集かごを掃除してください。
	排水器具の本体底部に ゴミが詰まっていますか?	防臭キャップを外して掃除してください。
	排水器具の本体底部が 凍結していませんか?	70~80°C程度の湯で徐々に溶かしてください。
	排水パイプが詰まっていますか?	排水パイプ専用の洗剤を使用して パイプの掃除をしてください。

以上のことをお調べになり、それでも不具合が生じる場合は弊社までお問い合わせください。

### 【 お問い合わせ先 】

# toolbox

www.r-toolbox.jp

運営元：株式会社 TOOLBOX

E-mail：contact@r-toolbox.jp